



2. 住民アンケートの結果について

■ アンケートの概要

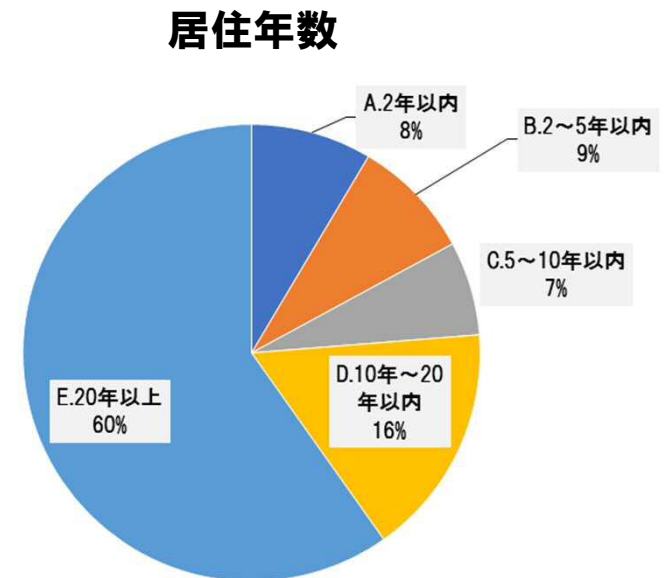
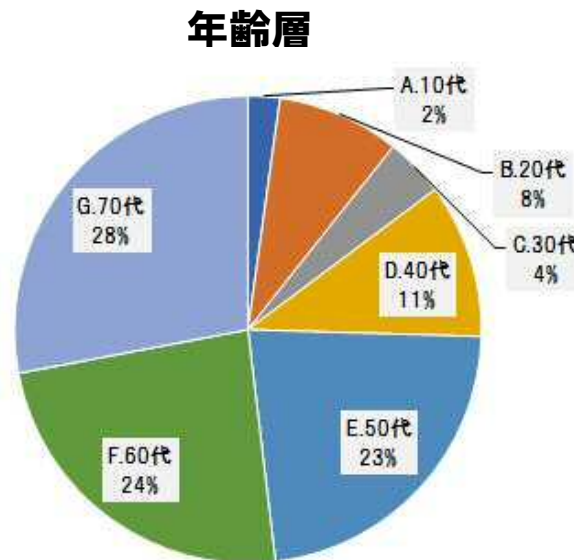
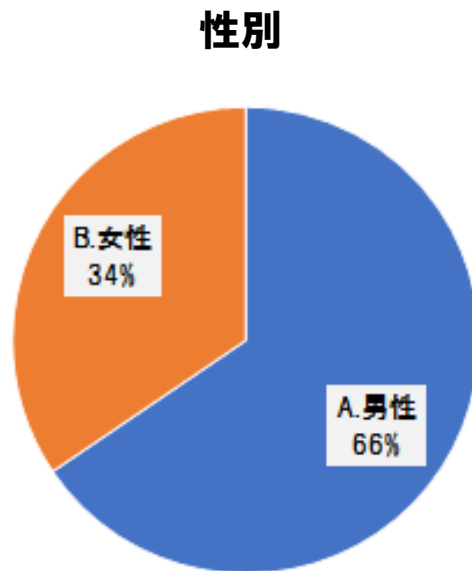
- ・ アンケートは、平成30年1月15日より配布し、平成30年2月9日までの約3週間で実施した。回収数は318件で回収率は約19%であった。

配布数	1,631箇所
回収数	318票
回収率	19.49%
対象区域	流域内全配布先
配布方法	タウンプラス (日本郵政のエリア配布サービス)



■ アンケート結果 (1/5)

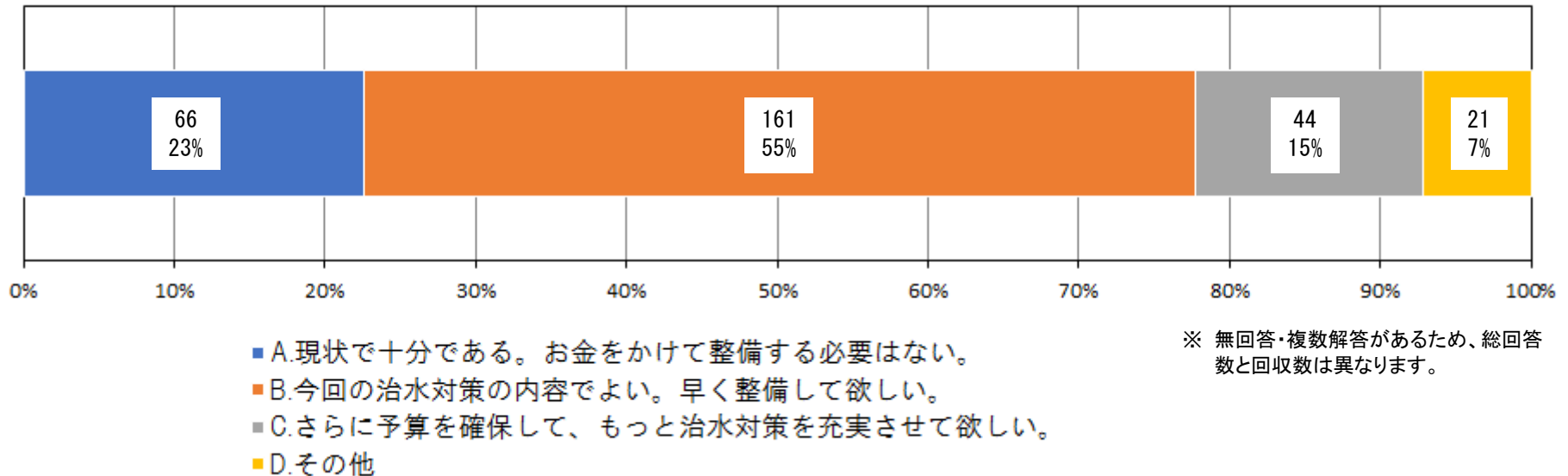
問1 アンケートに記入された方について



- 年齢層は、50代、60代、70代で75%を占める。40代を含めると85%以上となる。
- 居住年数は、『20年以上』の方が約60%を占める。

■ アンケート結果 (2/5)

問5 治水対策の内容は、河川の規模や沿川の状況を踏まえて、愛知県内の他の河川とのバランスを考えたうえで、可能な限り浸水被害を軽減できるよう、概ね30年間で整備できる内容としています。あなたの意見に最も近いものをお選びください。

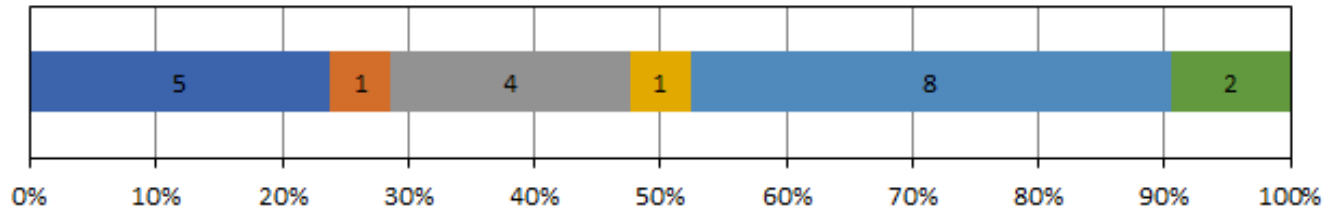


- 『B: 今回の治水対策の内容でよい。早く整備して欲しい。』と回答した方が約55%と最も多い。

アンケート結果 (3/5)

問5の回答に関する自由意見

データの個数 / 問5.意見



問5.意見

問5.その他回答欄-分類

- 治水
- 河川利用
- 地震
- 河川環境
- 意見なし
- その他

■ 主な意見

【治水に関する意見】

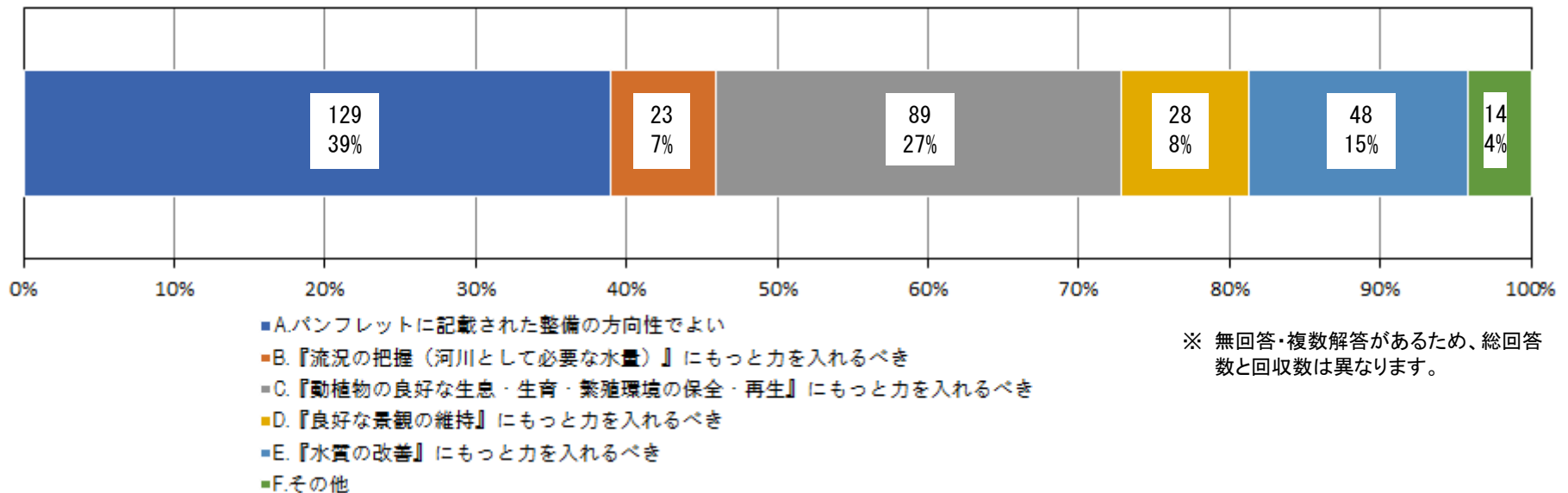
- 三面張のような整備は望まない。
- 早期に工事を実施して欲しい。

【その他】

- **【河川環境】** 生物にやさしい整備内容として欲しい。
- **【河川利用】** 川沿いに歩道、自転車道が欲しい。
- **【地震】** 南海トラフ地震の際の津波対策が重要であると考えている。

■ アンケート結果 (4/5)

問6 『流況の把握』、『動植物の良好な生息・生育・繁殖環境の保全・再生』、『良好な景観の維持』、『水質の改善』に努めていくことを考えています。利水・環境整備の方向性で、あなたの意見に近いものをお選びください。

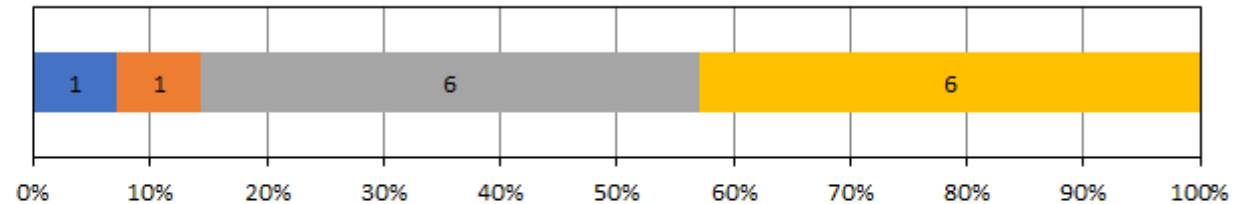


- 『A:パンフレットに記載された整備の方向性でよい』と回答された方が約39%で最も多かった。
- 次いで多かった回答は『C:動植物の良好な生息・生育・繁殖環境の保全・再生にもっと力を入れるべき』が約27%であった。

■ アンケート結果 (5/5)

問6の回答に関する自由意見

データの個数 / 問6,その他回答欄-分類



問6,意見

問6,その他回答欄-分類

- 動植物の良好な生息・生育・繁殖環境の保全・再生
- 良好な景観の維持
- その他
- 意見なし

■ 主な意見

【動植物の良好な生息・生育・繁殖環境の保全・再生に関する意見】

- ・川底は砂・土のまま、両岸は岩またはコンクリートブロックで、生物の棲家となるようにして欲しい。

【良好な景観の維持に関する意見】

- ・潮が引くと川底が見えるが、汚いと感じる。

【その他】

- ・現状のままでよい。
- ・【地震】耐震対策を優先的に考えて欲しい。